

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所(市場第一部)
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日~翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
1単元の株式の数	100株
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う)

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店で支払いいたします。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 **クイック** 経営戦略室(IR担当)
〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919
E-mail info-kabu@919.jp

株式等に関するマイナンバーお届出のご案内

2016年1月から、社会保障、税、災害対策の行政手続きにおいてマイナンバーの利用が開始されています。**株式等の税務関係の手続き**でもマイナンバーが必要となりますので、株主様のマイナンバーについては、お取引の証券会社等へお届出下さい。※当ご案内は、2016年9月時点での情報を基に作成しています。

■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様 ▶ お取引の証券会社までお問い合わせ下さい。
- 証券会社とのお取引がない株主様 ▶ 下記株主名簿管理人のフリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。

三菱UFJ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル

 **0120-232-711**

三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部 フリーダイヤル

 **0120-094-777**

■ マイナンバー制度に関するお問い合わせ先

マイナンバー総合フリーダイヤルへお問い合わせいただくか、内閣官房ホームページにてご確認ください。

マイナンバー総合フリーダイヤル

 **0120-95-0178**

内閣官房ホームページ

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/>

マイナンバーの提供について

2016年1月以降、新たに証券会社とお取引をされる株主様は、マイナンバーを証券会社に提供する必要があります。2015年12月以前より証券会社とお取引をされている株主様も、2018年末までにはマイナンバーの提供が必要です。

マイナンバーの取扱について

マイナンバーの取扱いは、法律により厳格な保護措置が設けられており、利用範囲は社会保障・税・災害対策の行政手続きに限定されています。

Human Resources Solution

 **株式会社 クイック**

クイック グループ 第37期 株主通信

(2016年4月1日~2017年3月31日)



東証一部上場

証券コード:4318



第37期決算のご報告

初夏の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第37期(2016年4月1日から2017年3月31日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

37期の国内経済は、当初、英国のEU離脱決定に伴う株式・為替市場の混乱や国内における個人消費の落ち込みから景気の停滞感が強かったものの、後半に入り、トランプ新政権誕生に伴う米国景気の回復や円安等を背景に国内景気は緩やかに回復しました。

一方、国内の雇用情勢は少子高齢化等の構造的な人材不足の状況を受け、「働き方改革」による生産性向上や労働力確保に向けた取り組みも各所でスタートしましたが、依然として企業の人材不足感は強く、こうした事業環境が人材・情報ビジネスを展開する当社グループにとって追い風となりました。

この結果、37期の業績は7期連続の増収増益を達成するとともに、売上・利益につきましても、前期に続き過去最高を更新することができました。

また、株主の皆様への利益還元につきましては、年間配当金を当初予想よりも3円、前期より5円増配し、過去最高となる1株当たり30円とさせていただきます。

38期につきましては、主力の人材サービス事業及びリクルーティング事業において、より付加価値の高いビジネスモデルを模索していくとともに、企業の海外進出や国内の少子高齢化を見据えた海外事業の強化、さらには当社グループ内の働き方改善による生産性や競争力向上に取り組むことで、さらなる成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年6月



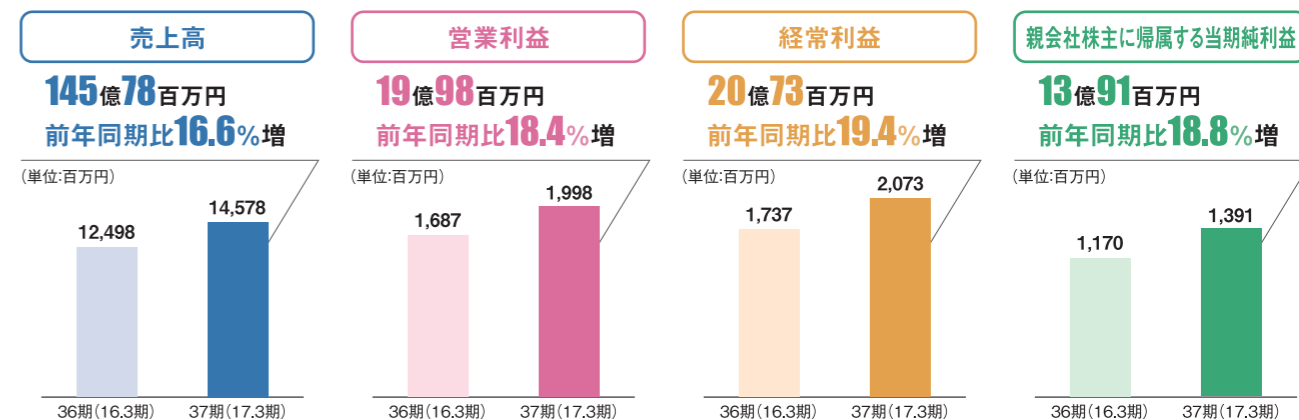
代表取締役社長 兼 グループCEO

西田 和久

決算ハイライト

7期連続の増収増益! 売上高・利益とも2桁成長で前期に続き過去最高を更新!!

- ◆全ての事業セグメントで増収増益!! 人材サービス事業は2桁増収増益
- ◆売上総利益率59.5%(前年同期比0.9ポイント増)、営業利益率13.7%(同0.2ポイント増)、経常利益率14.2%(同0.3ポイント増)と、収益力もさらに拡大!!



第38期(2018年3月期)見通し

8期連続増収増益とともに、業績・配当の過去最高更新へ

第38期の取り組み

- ◆事業環境の変化に対応し、次世代の成長につながる付加価値の高い新たなビジネスモデルの創造
- ◆グローバルHRビジネス推進に向けた海外事業の営業ネットワーク・情報共有体制の強化
- ◆働き方改善による生産性・競争力向上、人事制度改革、人材育成制度の構築等

第38期業績予想

売上高	161.0億円	前期比 10.4%増
営業利益	21.7億円	前期比 8.6%増
経常利益	22.5億円	前期比 8.5%増
親会社株主に帰属する当期純利益	15.5億円	前期比 11.4%増
1株当たり年間配当金	34円	前期比 4円増

セグメント別状況

人材サービス事業

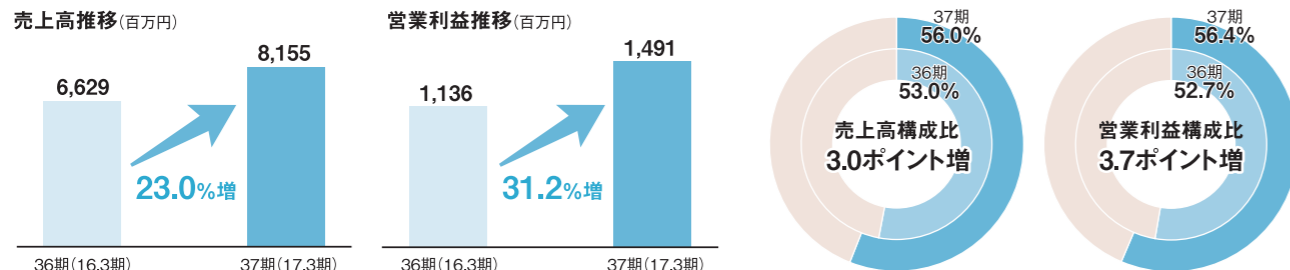
売上高 8,155百万円(前年同期比23.0%増)／営業利益 1,491百万円(同31.2%増)

■人材紹介

建設・土木分野や製造分野をはじめとして、引き続き企業の採用ニーズは旺盛な状況が続いており、一般企業の専門職種を対象とした人材紹介は順調に推移しました。また、看護師紹介につきましても病院や介護施設等における看護師採用ニーズが高い水準で推移していることから、売上高は堅調に推移しました。これら採用ニーズの高い業種・職種においては、依然として競合他社との厳しい登録者獲得競争が続いていますが、各種運営サイトにおける登録者獲得のためのプロモーション及びサービス強化により、競合他社との差別化と顧客満足度の向上に取り組ましました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負

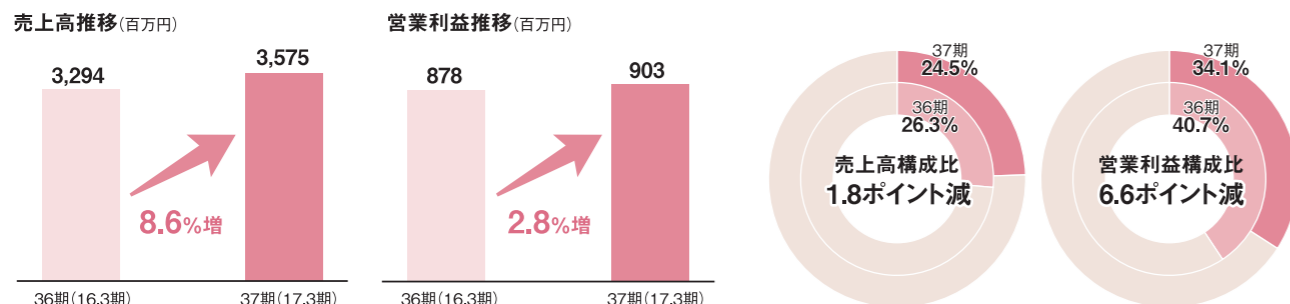
雇用環境の改善を背景に直接採用が難しくなってきたことから、IT及びWeb関連職種や事務系職種を中心にパートタイム派遣の業績が拡大しました。また、医療・福祉分野へのスタッフ派遣が好調だったことに加え、年度末に発生したパソコンセットアップ等のIT関連業務へのスタッフ派遣ニーズにも対応したことで、業績は順調に推移しました。



リクルーティング事業

売上高 3,575百万円(前年同期比8.6%増)／営業利益 903百万円(同2.8%増)

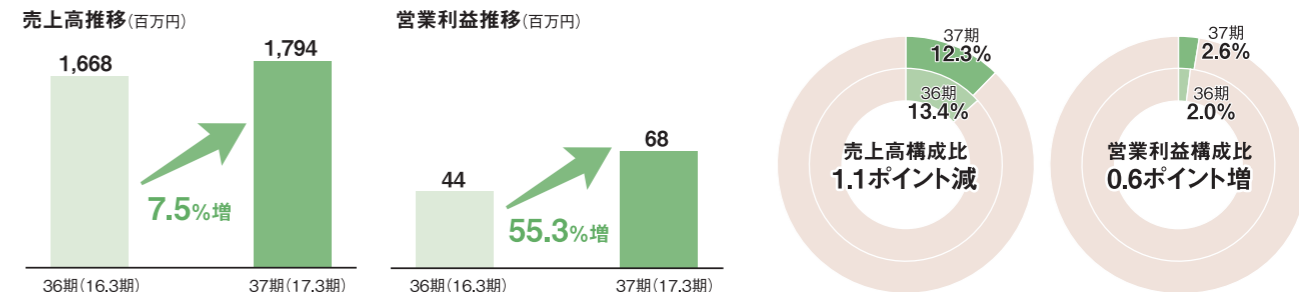
中途採用領域において派遣スタッフの登録やアルバイト・パート採用等の求人広告の取り扱いが好調でしたが、新卒採用領域において今年3月より販売を開始した来春卒業予定の大学生向け新卒採用広告の取り扱いが競合他社との競争激化により苦戦しました。また、広告取り扱い以外のサービスでは採用業務の一部を代行する人事業務請負サービスや適性検査等の取り扱いが堅調に推移しました。



情報出版事業

売上高 1,794百万円(前年同期比7.5%増)／営業利益 68百万円(同55.3%増)

主力の生活情報誌では住宅広告及び飲食店やショップ等の集客のためのタウン広告の取り扱いが堅調に推移しました。中でも住宅広告については、石川・富山・新潟の全ての発行エリアで取り扱いが増加したほか、北陸の住宅情報誌「家づくりナビ」でも取り扱いが拡大しました。さらに、折り込みチラシ等のポスティングサービスや「ココカラ。家づくり」・「ココカラ。転職」をはじめとするコンシェルジュサービスの業績も拡大しました。



その他

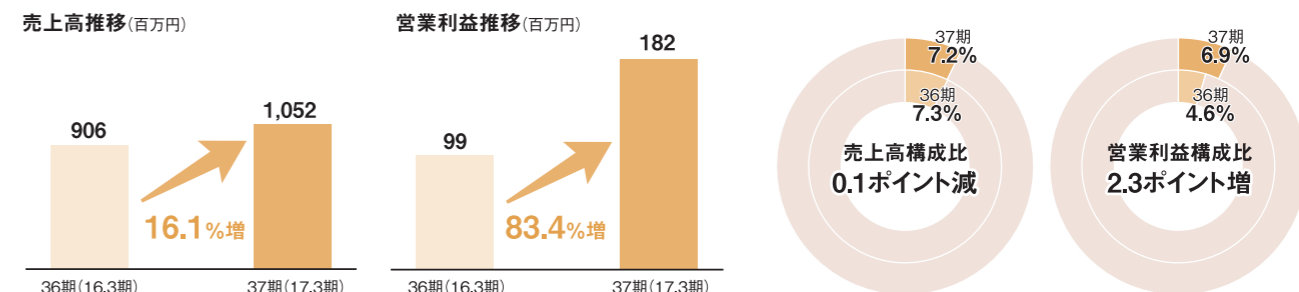
売上高 1,052百万円(前年同期比16.1%増)／営業利益 182百万円(同83.4%増)

■ネット関連事業

企業の人材採用や育成・福利厚生等をサポートする人事サービス業界各社のプロモーションニーズが引き続き旺盛だったことを受け、人事・労務に関するポータルサイト「日本の人事部」の広告収入が大きく拡大し、好業績を牽引しました。こうした中、人事イベント「HRカンファレンス」や「HRアワード」、今年1月に創設した「HRコンソーシアム」等の開催により、企業人事の成長サポート及び「日本の人事部」ブランドのさらなる浸透にも取り組みました。

■海外事業

QUICK USA, Incは米国景気の緩やかな拡大に伴い雇用情勢が改善を続ける中、ロサンゼルスオフィスを中心に人材紹介が順調に推移し、人材派遣もニューヨークオフィスでの年末にかけたイベント関連業務への派遣ニーズの高まり等により堅調に推移しました。上海クイック有限公司は中国景気が減速基調の中、主力の人事労務コンサルティングにおいて、顧客企業の経営合理化や環境整備のための人事評価制度の設計や就業規則改定・適正報酬分析サービスが好調だったことに加え、人材採用コンサルティングが堅調に推移しました。



(株)クイック 人材紹介事業本部

『オートモーティブ・ジョブズ』のスマートフォンサイト開設 新機能追加で、より利用価値の高いサイトに

完成車メーカー・自動車部品メーカーの求人情報を網羅する自動車業界専門の転職サービス『オートモーティブ・ジョブズ』のサービス強化の一環として、スマートフォンサイトを開設しました。これに伴い、転職希望者が自分の職歴の一部を匿名で登録するだけで、企業から連絡が届く「ジョブズオファー」機能を新たにリリースし、自分を必要とする企業や自分の条件に合う企業が現れるのを待つ、“待ちの転職”という新しい転職スタイルを提案しました。同時にTVCMも実施し、登録者獲得に向けた知名度向上にも取り組みました。



電気・機械・メーカー系技術者のための転職サイト 『E&M JOBS』を本格オープン!

一般企業の専門職種をターゲットとした人材紹介領域において、電気・機械・ソフト等のメーカー系技術者の人材紹介に特化した転職サイト『E&M JOBS』を本格オープンさせました。同分野の技術者を必要としている企業の求人情報を幅広く掲載するとともに、技術者の年収やボーナス、転職市場の動向、転職ノウハウ等に関する多彩なコンテンツを揃え、多くの技術者の転職をサポートしていきます。



(株)アイ・キュー

「HRカンファレンス」が年間のべ来場者数20,000人を突破! さらに「HRコンソーシアム」創設、「HRリーグ」開催等を通じて、 オン・オフ両面から業界内での人事交流をサポート!!

2016年11月、日本の人事部「HRカンファレンス2016-秋-」を開催しました。4日間の来場者数は過去最高となる10,867名に上り、春の開催を合わせた年間のべ来場者数は20,850名と2万人を突破し、名実ともに日本最大級のHRイベントへと成長を続けています。

また、2017年1月には、人事担当者同士が企業や組織の枠を超えてつながり、学び合うことで成長を目指す、人事の、人事による、人事のためのオープンプラットフォーム「HRコンソーシアム」を創設しました。一方で、人材サービス業界内の親睦と交流を目的に開催したフットサル大会「HRリーグ」には約1,200名の業界関係者が参加する等、オン・オフ問わず、様々な角度から業界内の人事交流やネットワーク形成の場を提供・支援することで、「日本の人事部」ブランドのさらなる拡大に努めています。



上海クイック有限公司

中国の日系企業の賃金実態が分かる「給与調査2017」、 中国人事労務法規の解説書「人事・労務の法知識2016」発行

2016年12月、中国の日系企業181社に勤務する中国人従業員7,361名の給与データを地域別・階層別に集計・分析した「給与調査2017」、さらに日系企業が中国で事業を展開する上で欠かせない、人事労務に関する中国の法律法規の日本語解説書「人事・労務の法知識2016」を発行しました。両媒体を通じて、現在の中国の賃金事情や人事評価の実態把握・運用に役立つと、現地日系企業の総経理をはじめとする日本人管理者の多くから高い評価をいただいています。



(株)ワークプロジェクト

箕面市の保育施設設置・運営認可を取得 「こぐまの森 箕面彩都園」を開園

2016年9月、箕面市の「第三次箕面市子どもプラン」に基づく保育施設設置・運営主体の募集において、同市より認可を取得しました。これを受け、2017年4月に箕面市認可保育所「こぐまの森 箕面彩都園」を開園しました。

「私たちは子育てにかかわるすべての人を応援します」を理念に、今後も事業を通じてご両親やご家族、保育園で勤務する保育士等、子育てに関わる全ての人を応援し、笑顔で子供たちを育てていくことができる社会の実現を目指します。



(株)クイック

QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.を子会社化

2017年2月、グループビジョンである「世界の人事部」構想の実現に向け、孫会社であったQUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.が実施した第三者割当増資を引き受け、子会社化しました。現在は、自動車産業を中心に現地日系企業に対する技術者や通訳等の人材紹介を展開。3期目を迎え業績も順調に拡大してきており、今回の子会社化を機に、人員増等の体制強化によりメキシコにおける事業展開をさらに加速させていきます。



(株)クイック・グローバルを設立

2017年3月、アメリカ、中国、メキシコ及びベトナムにおいて事業を展開している当社海外子会社の統括管理、営業支援、さらには海外進出日系企業や海外就業希望者向けのコンサルティング等を通じて「世界の人事部」構想の実現を促進するとともに、当社グループのグローバルネットワークのさらなる拡大を目指し、子会社(株)クイック・グローバルの設立を決定しました。これを受け、同社は4月より事業をスタートさせています。

連結貸借対照表(百万円)

	36期 (2016年3月31日)	37期 (2017年3月31日)	増減額
資産の部			
流動資産	5,488	6,988	1,499 ①
固定資産	1,842	2,312	469
有形固定資産	728	743	15
無形固定資産	185	219	33
投資その他の資産	928	1,348	420 ②
資産合計	7,331	9,300	1,969
負債の部			
流動負債	2,471	3,301	830
固定負債	151	203	51
負債合計	2,622	3,504	881
純資産の部			
株主資本	4,466	5,368	902 ③
その他の包括利益累計額	242	427	184
純資産合計	4,708	5,796	1,087
負債純資産合計	7,331	9,300	1,969

ポイント解説

- ① 主な要因として、増収に伴う現金及び預金の増加1,238百万円、受取手形及び売掛金の増加159百万円があります。
- ② 保有する投資有価証券の評価額の上昇によります。
- ③ 親会社株主に帰属する当期純利益1,391百万円の計上及び剰余金の配当△488百万円によります。
- ④ 人材サービス事業(前期比1,526百万円増)をはじめ、全事業セグメントで増収となっております。
- ⑤ 主な要因として、人員増及び待遇改善等に伴う人件費の増加768百万円及びイベント出展・TVCM実施等に伴う広告宣伝費の増加51百万円等があります。

連結損益計算書(百万円)

	36期 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)	37期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)	増減額
売上高	12,498	14,578	2,079 ④
売上原価	5,170	5,904	733
売上総利益	7,328	8,674	1,346
販売費及び一般管理費	5,640	6,676	1,035 ⑤
営業利益	1,687	1,998	310
営業外収益	53	78	25
営業外費用	3	3	△0
経常利益	1,737	2,073	336
特別利益	7	—	△7
特別損失	13	1	△11
税金等調整前当期純利益	1,731	2,071	340
法人税等合計	563	680	117
当期純利益	1,168	1,391	222
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△2	—	2
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,170	1,391	220

連結キャッシュ・フロー計算書(百万円)

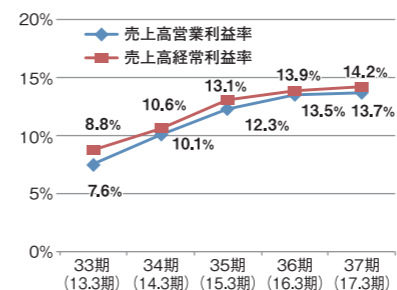
	36期 (2015年4月1日～ 2016年3月31日)	37期 (2016年4月1日～ 2017年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	954	2,000 ⑥
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221	△255 ⑦
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452	△504 ⑧
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△1
現金及び現金同等物の増加額	279	1,238
現金及び現金同等物の期首残高	3,121	3,400
現金及び現金同等物の期末残高	3,400	4,639

ポイント解説

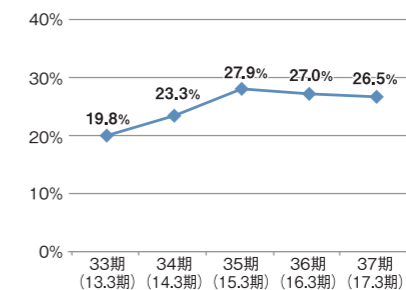
- ⑥ 法人税等の支払589百万円、売上債権の増加155百万円等により資金が減少しましたが、税金等調整前当期純利益2,071百万円の計上等により、資金が増加しています。
- ⑦ 主な要因として、固定資産の取得による支出124百万円、投資有価証券の取得による支出80百万円があります。
- ⑧ 主な要因として、配当金の支払い488百万円があります。

主要な経営指標等の推移

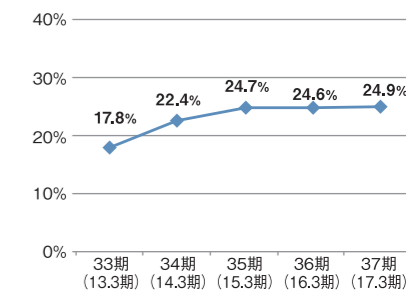
■売上高営業利益率・経常利益率



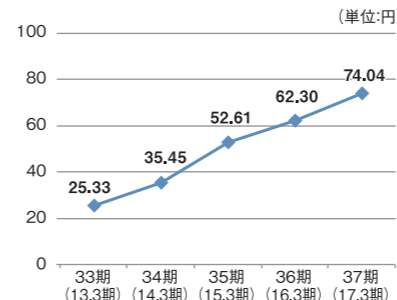
■自己資本当期純利益率(ROE)



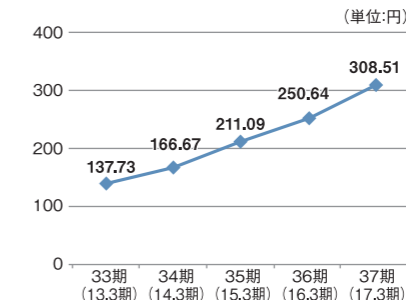
■総資産経常利益率(ROA)



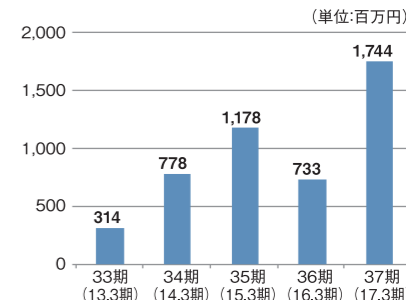
■1株当たり当期純利益(EPS)



■1株当たり純資産(BPS)



■フリー・キャッシュ・フロー*



*フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

株主優待制度の拡充について

従来の株主優待制度に加え、継続保有期間3年以上の株主様を対象とした長期保有優遇制度を新たに設けました。

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、株主様に中長期的に当社株式を保有いただくことを目的として、37期末より、従来の株主優待制度に加え、当社株式を3年以上継続して保有されている株主様を対象とした長期保有優遇制度を新たに設けました。



写真は新たに株主優待に加わった北海道特産品の一例

拡充後の株主優待制度(37期末より適用開始)

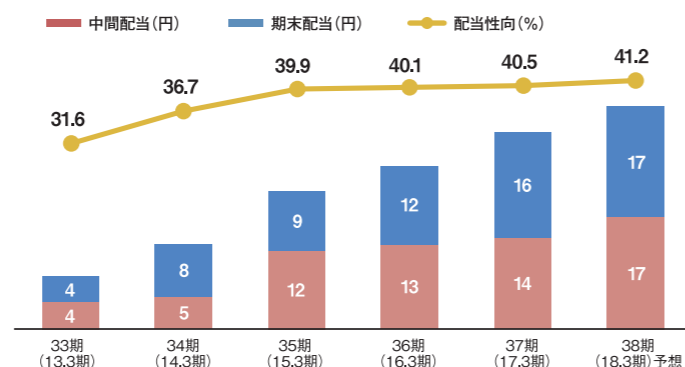
保有株式数	継続保有期間3年未満の株主様	継続保有期間3年以上の株主様※
100株以上500株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 4,000円分 または4,000円相当の北海道特産品
5,000株以上	・クオカード 2,000円分 ・浅原千代治監修オリジナルガラス工芸品	・クオカード 4,000円分 または4,000円相当の北海道特産品 ・浅原千代治監修オリジナルガラス工芸品

(※)継続保有期間3年以上の株主様とは、2017年3月31日以降の毎年3月31日(判定日)から遡って、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載または記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載または記録されている保有株式数に応じて、長期保有優遇制度を適用いたします。

配当金について

37期の1株当たり年間配当金は好調な業績を踏まえ前期比5円増配、過去最高の30円といたしました。38期はさらに4円増配の34円を予想しています。

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と位置付けており、剰余金の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益の40%を配当性向の目途とすることで、今後も利益還元の充実と株主価値の向上を目指してまいります。



会社の株式に関する事項(2017年3月31日現在)

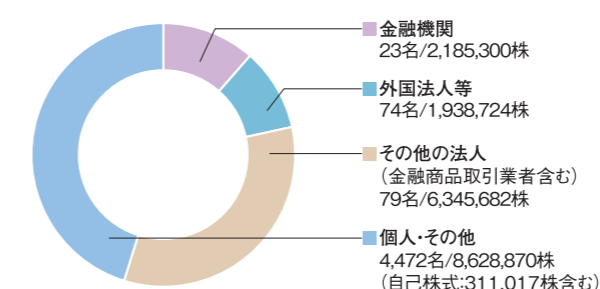
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	19,098,576株 (自己株式311,017株を含む)
株主数	4,648名

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	4,868,416株	25.91%
和納 勉	782,152株	4.16%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	647,400株	3.44%
クイック従業員持株会	558,612株	2.97%
中島 宣明	556,804株	2.96%
株式会社三菱東京UFJ銀行	378,000株	2.01%
片山 晃	330,100株	1.75%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	290,100株	1.54%
株式会社リクルートホールディングス	280,000株	1.49%
BBH FOR GRANDEUR PEAK INTERNATIONAL OPPORTUNITIES FUND	278,400株	1.48%

※当社は、自己株式を311,017株保有していますが、上記大株主からは除外しております
※持株比率は、自己株式を控除して計算しております

所有者別株式分布(2017年3月31日現在)



会社データ(2017年3月31日現在)

商号	株式会社クイック
英文社名	QUICK CO.,LTD.
設立	1980年9月
事業内容	総合人材サービス業
資本金	3億5,131万円
従業員	711名(外、平均臨時雇用者数99名)
所在地	〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
連絡先	TEL/06-6366-0919/FAX/06-6366-0921
グループ事業所	大阪、東京、名古屋、金沢、富山、福井、新潟、仙台、NY、LA、上海、ホーチミン、アグアスカリエンテス他
連結子会社	株式会社アイ・キュー 株式会社カラフルカンパニー 株式会社キャリアシステム QUICK USA,Inc. 上海クイック有限公司 以下、非連結子会社 株式会社ワークプロジェクト(※) QUICK GLOBAL MEXICO, S.A. DE C.V.(※) QUICK VIETNAM CO.,LTD. 株式会社クイック・グローバル(2017年4月3日より) (※)2017年4月1日より連結子会社となっております。

役員の状況(2017年6月22日現在)

代表取締役社長	和納 勉
取締役副社長	中島 宣明
常務取締役執行役員	川口 一郎
取締役執行役員	中井 義貴
取締役執行役員	横田 勇夫
取締役執行役員	平田 安彦
取締役執行役員	林 城
社外取締役	木村 昭
社外取締役	中居 成子
社外監査役(常勤)	河野 俊博
社外監査役	村尾 考英
社外監査役	斉藤 誠